

4 福建省などにおける米國策動説

390 昭和9年2月9日 在厦門塚本(毅)領事より
広田外務大臣宛(電報)

厦門における大飛行場開設計画について

厦門 2月9日後発
本省 2月9日後着

第五二號

八日當地ニ大飛行場開設ノ新聞記事アリタルニ付内查ヲ遂ケタル處往電第四六號多數ノ爆彈ヲ携ヘ來厦セル航空技師六名ハ蔣介石ノ姻戚ニ當ル航空署主任毛綿飛ノ一行ニシテ同人等ハ蔣ノ命ニ依リ現海軍航空場ノ外ニ當地ニ於テ大飛行場ヲ開設スル爲來厦セルモノト稱シ居リ昨八日右用地トシテ島内烏埭ヲ選定シ實地調査ヲ行ヒタリ右調査ニハ飛行機賣込ノ爲來厦セル香港遠東航空公司英人技師及當館諜報者モ同行セルカ豫定地ハ約六百米突平方ニ達スル由具體的計畫ハ更ニ中央ノ命ヲ待ツ要アルモ建設スルコト自体ハ殆ト確定シ居ル趣ナリ尙飛行機賣込ニ付テハ米國側モ策動中ナル模様ナルモ未タ判明セス毛ノ當館諜者ニ内話スル處

趣ナリ

支、北平、福州、南京、汕頭、廣東へ轉電セリ
支ヨリ上海へ轉報アリタシ

392 昭和9年2月10日 在南京須磨總領事より
広田外務大臣宛(電報)

米國カーチス・ライト社と交通部との飛行機製造工場設立契約に関する米國總領事談話について

南京 2月10日後発
本省 2月10日後着

第一〇七號

九日米國總領事「ベック」ノ本官ニ對スル談話中御參考トナルヘキモノ要領左ノ通

一「カーチス、ライト」會社ノ飛行機工場設立契約(公使發大臣宛客年電報第七四〇號參照)ニ付同會社ト交通部トノ間ニ既ニ署名ヲ了シタリト確聞スルモ公使館側ハ右ニ關シ何等交渉ヲ有セサリシニ依リ別ニ同會社ヨリ署名濟ノ旨通知アリタルモノニハアラス
ニ棉麥借款ニ關シテハ先日一愛國支那人來訪本借款ハ支那

ニ依レハ右ハ表面上剿匪ノ爲根據地ヲ急造スト爲シ居ルモ内實ハ極東變亂ノ際日本ニ備フルモノニシテ福州ノ現飛行場モ擴張スル由ナリ不取敢

支、北平、南京、福州、汕頭、廣東へ轉電セリ
支ヨリ上海へ、廣東ヨリ香港へ轉報アリ度シ

391 昭和9年2月10日 在厦門塚本領事より
広田外務大臣宛(電報)

日本に備えるため福建に二大飛行場を建設しその費用は棉麥借款より支出されるとの情報について

厦門 2月10日後発
本省 2月10日後着

第五三號

往電第五二號ニ關シ

航空技師ノ一行カ當館諜者ニ内話スル處ニ依レハ本件計畫ハ一月下旬中央軍事委員會及經濟委員會ニ於ケル蔣介石ノ空軍擴張計畫案ニ依ルモノナルカ主トシテ日本ニ備ヘントスルモノニシテ不取敢福建ニ二大飛行場ヲ建設スルニ決シタルモノナル由尙經費ハ棉麥借款中ヨリ支出セラルル

ノ農工業再興ヲ目的トセルニ拘ラス事實ハ棉麥値下リヲ煽リ却テ支那農工業ヲ窮地ニ陥ルルノ皮肉ナル結果ヲ生シタルヲ以テ借款ノ停止方是非共米國政府ニ傳言アリタキ旨申出タルコトアリ本借款ハ支那ニトリ不満足ナルノミナラス米國側ニ於テモ手持貨物カ渺々シク捌ケサル爲鮮カラス失望シ居ル次第ナルカ貨物ノ對支賣付ヲ主目的トスル本借款ノ性質ニモ顧ミ之ヲ現金借款ニ更改スルカ如キハ(往電第一〇五號)不可能ナルヘシ
支、北平へ轉電セリ
支ヨリ上海へ轉報アリ度シ

393 昭和9年2月11日 在福州守屋(和郎)總領事より
広田外務大臣宛(電報)

福建における新飛行場建設計画と中央軍による廣東討伐との関係について

福州 2月11日前着
本省

第九一號

二十九路軍討伐一段落ヲ待チ中央軍カ長驅廣東ヲモ衝クナ

四 中国をめぐる列国との関係

ラントノ報道ハ久シキ以前ヨリ當地ニ流布セラレ居ル處ナルカ當地軍憲カ十九路軍時代從來ノ約三倍ノ大サニ擴張セラレタル飛行場ノ外ニ之ト境ヲ接シテ之ヨリモ一層大ナル飛行場ヲ建設スヘク七日附近民家ニ立退キヲ命シ工事ニ着手シテ以來右飛行場増設ヲ廣東討伐ト結ヒ付ケテ考フル者多クナレリ特ニ英米人方面ニテ之ヲ問題視シ居レリ(米國領事ハ九日本官ヲ訪問シ此ノ點ニ言及シ本官ノ意見ヲ求メタリ)

ニ、本件ニ關聯シ當地閩報カ中央軍ハ廣東討伐ヲ爲スラシトノ趣旨ノ上海「ニューズ」ヲ譯出セルニ對シ海軍側ヨリ酒井大佐ニ陳儀ヨリ本官ニ夫々人ヲ介シ斯クノ如キ報道ハ事實無根ナルノミナラス折角安定シタル人心ヲ動搖セシムルモノナルニヨリ取締ラレ度シト申入レ來レル處(公安局長ヨリハ直接閩報ニ對シ同様ノ申入レヲナセリ)右記事ハ別段問題トスルニ足ラサル極メテ普通ノ通信ニ過キサルニ鑑ミ省政府等ノ神經過敏ハ奇怪ニ堪ヘサル次第ニシテ本官トシテハ斯クノ如キコトアル爲却テ中央軍ノ廣東討伐ヲ單ニ流言トノミ見ル能ハサルニ至レル様思料ス

395 昭和9年2月16日 広田外務大臣より 在中国有吉公使宛(電報)

福建省などにおける米國策動につき中国側へ

注意喚起方訓令

付記 二月十六日付

福建省沿岸飛行場開設に対する陸軍側意見

本省 2月16日後9時発

第三九號

一、支那ニ於ケル殆ト總テノ航空路カ米國系ノ(米支合辦ナルモ事實上全部米國資本ナルコト殆ト疑ナシト存ス)中國航空公司ノ支配スル所トナリ居ルノ事實(商業飛行ノ諸設備ト雖モ容易ニ軍事用ニ利用シ得ヘキハ周知ノ事實ナリ)ハ米國製軍用飛行機ノ大量輸入及多數米國豫備飛行將校ノ傭聘等ト相俟チ尠カラズ日本國民ヲ刺戟シ居ルコト御承知ノ通ナリ殊ニ中國航空公司ノ上海廣東線カ福州廈門ヲ經由スル結果右ハ大正四年五月福建省ニ關スル交換公文ニ少ク共精神上抵觸スルモノトナス議論モアル次第ナリ(現ニ二月六日貴族院ニテ右趣旨ノ質問アリタリ)

支、北平、南京、漢口、廣東、汕頭、廈門へ轉電セリ
支ヨリ上海へ漢口ヨリ九江へ轉報アリタシ

394 昭和9年2月13日 在厦門塚本領事より 広田外務大臣宛(電報)

米國人航空技師による飛行場建設予定地視察について

厦門 2月13日後発
本省 2月13日後着

第五六號

往電第五三號ニ關シ

其ノ後探查ノ結果飛行場ハ島内ニ七ヶ所ノ候補地ヲ選定シ南京ニ請訓中ナルコト判明セルカ尙九日及十日ノ兩日在泊中ノ米國軍艦「ツルサ」ヨリ三名(多分航空技師ナラン)上陸シ南京側技師ト同道各豫定地ヲ見聞シタル事實アリ
支、北平、南京、漢口、福州、汕頭、廣東ニ轉電シ廣東ヨリ香港ニ轉報アリ度シ

ニ、更ニ支那側ニテハ冒頭電報ノ如ク福州及厦門ニ大飛行場ヲ増設セムトシ居ル次第ナル處右ノ如ク大規模ノモノヲ而モ二個所迄モ設クル實際ノ必要支那側ニ存スルヤ甚タ疑ハシク現ニ此等飛行場ハ日本ヲ目的トスルモノナルヤノ情報モアル一方其ノ建設費ハ棉麥借款(即チ大正四年交換公文ニ所謂外資ニ當ル)ヨリ支辨セラルヘシトモ傳ヘラレ且又厦門發本大臣宛電報第五六號ニ依レハ米國海軍關係ノモノカ參與シ居ルノ事實モアル次第ニテ前記ト相俟チ我方ノ關心ヲ益々大ナラシムルモノナリ

三、尤モ目下ノ程度ニ於テ我方カ大正四年交換公文ヲ盾ニ取り正面ヨリ抗議スルコトハ如何カト存スルモ此ノ際早キニ及ンテ我方カ福建省ニ關スル明治三十一年及大正四年交換公文ノ遵守ヲ最モ重要視シ居ルコト從テ前記ニ、中國航空公司ノ上海廣東線及前記ニ、大飛行場増設ノ事實ニ付多大ノ關心ヲ有スルコト等ヲ支那側ニ「イムプレス」シ將來萬一ニモ面白カラサル結果ヲ招來セシメサル様指導スルコト肝要ト存ス就テハ敍上ノ次第御含ノ上適當ノ機會ニ支那側ニ對シ可然申入方御配慮相成度
北平、南京、福州、厦門、廣東ニ轉電セリ

(付記)

福建沿岸飛行場開設ニ關スル件

最近支那側ニ於テハ福州廈門等福建省沿岸ニ飛行場設備準備中ニシテ其目的ハ差當リ共匪討伐及廣東ニ對スル關係ヲ顧慮セルモノト察セラルモ東亞ノ危局ニ際シ之等飛行設備カ支那側乃至第三國ノタメ開戦初期ヨリ有利ニ利用セララルハ當然ナルヲ以テ大規模ノ飛行根據地ヲ開設セシムルコトハ欲セサル處ナリ外國勢力ノ加ハル場合ニ於テ殊ニ然リトス

然ルニ「大正四年五月二十五日福建省ニ關スル交換公文」ハ別紙ノ如ク支那カ外資ヲ以テ施設ヲ行フコト明瞭ナル場合ノ外ハ之ヲ阻止スルタメ有效適切ナル手段ヲ施シ得サル關係ニアルヲ以テ之カ内查ニ努ムルト共ニ差當リ帝國ハ支那政府ニ對シ「右交換公文ノ遵守ニ關シ重大ナル關心ヲ有スル旨」ヲ警告シ一方省主席陳儀等ヲ通シテ其施設ニ制限ヲ加ヘシムル等ノ處置ヲ講スルヲ要ス

尙本件ニ關スル交渉ニ際シテハ福建沿岸航空施設ニ對スル我方ノ投資並ニ臺灣福建間連絡飛行ニ誘導シ得ル場合アルヘキヲ顧慮シ進ンテ機會ヲ作爲スルコトニ努ムルヲ要ス

南京 2月19日後発
本省 2月20日後着

第一二八號

往電第一〇七號並ニ客年十二月二十一日附機密第七二一號

往信ニ關シ

諜報者カ陳銳及交通部秘書ノ談トシテ内報スル所ニ依レハ今回交通部ト「カーチス」會社トノ間ニ成約セル飛行機製作所ハ交通部民有飛機製造廠ト稱シ居ルモ實際ハ以前ヨリ航空處長徐培根ニ於テ「カーチス」側ト交渉シ居リシカ該工廠カ軍事的性質ヲ有スルモノトシテ外交上影響ヲ及ホスコトヲ顧慮シ表面朱家驊カ契約草案ニ調印シタルモノナルモ事實ハ航空行政ノ統一ヲ期スル名目ノ下ニ交通部依託ニ依リ航空所ニ於テ右工廠ヲ管理スルコトニナリ又其ノ製造技術ニ付米國人ニ於テ一切ノ權限ヲ有スルモノナル由尙該工廠ハ資本金三百萬元ニシテ規模大ナラサルモ右ハ計畫ノ一部ニ過キスシテ將來必要ニ應シ漸次擴張スヘク「モーター」等製造材料ハ「カーチス」ヨリ供給スルモノナルコト客年發閣下宛電報第七四〇號ノ通ナル趣ナリ
支、北平、滿、天津ニ轉電シ、杭州ニ暗送セリ

396 昭和9年2月17日 広田外務大臣より
在中國有吉公使宛(電報)

福建省における飛行場建設問題などへの日本側警戒振りにつき注意を促す在本邦中国公使の蒋介石および汪兆銘宛電報について

本省 2月17日後9時15分発

第四三號(極秘)
往電第三九號ニ關シ

極メテ信スヘキ確報ニ依レハ蔣公使ヨリ外交部長及蔣介石ニ宛テ本件計畫ニ對スル日本側(殊ニ軍部)ノ態度面白カラス即チ綿麥借款ヲ流用シ米國ノ爲ニ施設スルモノナリト爲シ居レリトテ注意ヲ與フル趣旨ヲ電報セル趣ナリ右貴公使限リ絶對極秘御含迄
御見込ニ依リ南京ニ轉報アリ度

397 昭和9年2月19日 在南京須磨總領事より
広田外務大臣宛(電報)

カーチス社と交通部との飛行機製造工場設立契約の実態に関する情報について

支ヨリ上海へ轉報アリ度シ

398 昭和9年2月21日 在南京須磨總領事より
広田外務大臣宛(電報)

飛行機製造工場設立および飛行場建設問題などにおける米國側関与につき唐有壬応答振りについて

南京 2月21日後発
本省 2月21日後着

第一三五號

二十日唐有壬ノ求メニ依リ會見唐ヨリ先日本官汪院長トノ會談ノ次第八逐一同院長ヨリ承知セルカ自分ハ汪院長カ日支問題ニ關スル率直ナル意見ノ開陳ニ對シ感謝シ居ル旨貴官ニ傳達方同院長ヨリ依頼セラレタリ今日ハ實ハ其節問題トナリタル無電及航空聯絡ノ件ニ付隔意ナク自分ノ所見ヲ述ヘ度キ爲ナルカト前提シタル後

一、航空聯絡問題ハ諸外國トノ關係上餘程機微ナル考慮ヲ必要トスル次第ニテ今日日本トノ聯絡ニ付討議センカ非常ナル「センセイシヨン」ヲ捲起スヘキハ當然豫見セラルル所ナリ蓋シ歐亞航空公司ハ當方ト契約タケハ整ヘタルモ

新疆省ニ於ケル政變等ノ爲事實上聯絡實行ノ運ヒニ至リ居ラス又英米兩國ヨリモ聯絡開始ノ申出アルニ拘ラス孰レモ正式ノ話ニナリ居ラス結局支那ハ未タ如何ナル國トモ航空聯絡ヲ遂ケ居ラサル現状ナレハナリト云ヘルニ依リ本官ヨリ右ハ一應ノ御説明トハナルヘキモ中國航空公同ハ實質的ニハ米ノ資本及技術ヨリ成リ自然同公司ノ馬尼刺試驗飛行ノ如キハ米支間航空聯絡ヲ意味スルモノト云ハサルヘカラサレハ御説明ニハ腑ニ落チサル點多々アリト突込ミタル處唐ハ多少周章シタル様子ニテ最近米支間ニ何等カ航空ニ關スル密約アリト傳ヘラルルモ右ハ全然謠言ニ過キス貴官御話ノ次第モ此ノ種推測ニ基クモノカト思考セラルル處打明ケテ申上クレハ棉麥借款モ失敗ニ終リ航空事業促進ノ資金ハ全ク缺乏シ居ル爲英米等ヨリ若干ノ航空材料輸入ニ付助力ヲ得ント試ミ居ルニ過キスト辨明セルニ依リ本官ヨリ然ラハ杭州ニ於ケル航空材料製作所ニ關スル米トノ約定ノ如キハ如何ト問ヒタル處右消息ニ付テハ外交部ニモ何等通報無キ爲數日前交通部ニ對シ本問題ノ實否ニ付照會ヲ發セル次第ナルカ別途聽ク所ニ依レハ發動機等支那ニテ製作シ得サル關係モアリ

貴説ノ如シトスルモ昭和六年既ニ隣國タル日本トノ間ニ調印ニ迄漕付ケシ協約ヲ此ノ際復活スルヲ妨クル理由トハナラスト念ヲ押シ置キタリ
更ニ唐ハ無線ニ付テハ極秘ナルカ既ニ交通部ニ於テ上海、漢口ト東京大阪間ニ聯絡開始方準備中ナル由聞キ及ヒ居レハ之カ實現ハ困難ナラスト思考スルモ之トテ政府間ノ交渉トセス無線會社ト當事者間トノ折衝ニ委セ極秘裡ニ行フコト肝要ナリト思考スト述ヘ居タリ(交通部ト本官トノ會談ニ付テハ態ト當方ヨリ言及ヲ控ヘ置キタリ)

北平へ轉電セリ
支へ轉報セリ

399

昭和9年2月21日

在南京須磨總領事より
広田外務大臣宛(電報)

中国紙に掲載された飛行場建設問題に関する

汪兆銘および朱家驊談話について

南京 2月21日後発
本省 2月22日後着

例ヘハ先年三菱カ神戸ニテ米國材料ヲ用ヒ飛行機ヲ製作セルト同様ノ仕組ヲ考ヘ居ルニ過キサル趣ナリト逃ケラ打チ更ニ序テ乍ラ申上度キハ福州ニ於ケル飛行場問題ナリトテ日本側ハ右設置ヲ如何ニモ軍事的意義アルカ如ク取扱ヒ米國トノ共同工作ナリトサヘ考ヘ居ラルル様ナルカ(東京十九日發聯合ヲ指スモノナラン)右ハ全ク臆測ニ過キス最近國民政府ハ共匪討伐ノ爲空爆ヲ利用スルコトニ腐心シ居リ南昌ニモ既ニ三十二機ヲ包容シ得ル格納庫ヲ有スル飛行場建設ニ着手セル状態ナルカ福州飛行場モ同様共匪討伐ニ備ヘンカ爲ニ外ナラス元來十九路軍カ福州ニ建設セル王莊飛行場ハ山地ノ爲極メテ小規模ニテ前述ノ役ニハ立タサルニ依リ之カ擴張ヲ決セル次第ナリ從テ米國トハ關係モ無ク棉麥借款ノ手取金ヲ之ニ充當スルカ如キハ事實アリ得サル譯ナリ右英米等トノ關係以外飛行機ハ性質上目立チ今日支間ニ之カ聯絡ヲ實行スルハ政府反對者ニ口實ヲ與フルコトトモナリ旁日支航空聯絡ハ之ヲ他日ニ讓ルコト得策ナル可キ理由充分御諒解ノコトナル可シト述ヘタルニ依リ本官ヨリ御話ノ諸點ハ一向「コンヴェインシング」ニ非ス假リニ英米等ニ對スル關係

第一三九號

福建ニ於ケル支那側飛行場建設カ日本ニ於テ問題トナリ居ル旨ノ報道(十九日東京發聯合)ニ關シ二十一日中央日報ハ大要左ノ如キ汪精衛及朱家驊ノ辯明的談話ヲ掲載シ居レリ
一、汪精衛談
陳儀ノ報告ニ依レハ福州飛行場ハ元來小規模ニシテ共匪討伐並ニ民間交通用トシテ不便ナル爲多少之ヲ擴張シ又厦門飛行場ハ小規模ナル上附近ニ山岳ノ障礙アル爲他ニ適當ノ場所ヲ選定シタルニ過キサル趣ナリ

二、朱家驊談

上海、廣東間航空路ハ資金ニ餘裕ナキ爲中國航空公同カ米國太平洋航空公同ヨリ金錢ノ立替及飛行機、技術員ノ供給ヲ受ケ客年十月二十四日正式ニ開通シタルモノナルモ右ハ商業的性質ヲ有シ一切ノ經營ヲ中國航空公同ニ於テ管理シ且交通部ヨリ嚴重監督スルモノナルコト他ノ民間航空路ト異ナルコトナシ云々

支、北平、天津、福州、厦門、廣東、滿へ轉電セリ
支ヨリ上海へ轉報アリタシ

400 昭和9年2月23日 在中國有吉公使より
広田外務大臣宛(電報)

福建省などにおける米國策動につき汪兆銘へ
注意喚起とこれに対する同人弁明について

上海 2月23日後発
本省 2月23日後着

第一一二號

⁽¹⁾本使廿一日赴寧同日汪兆銘ト會見セリ要領左ノ通

一、先ツ本使ヨリ福建事變ノ一段落及四中全會ノ無事終了ニ對シ挨拶ヲ述ヘタル處汪ハ前回貴公使ヨリ福建事變ニ對スル日本政府ノ公正ナル態度ニ付御話ヲ受ケタルカ日本側ノ態度ハ御意見ノ通ニテ御蔭ヲ以テ事變モ無事解決シ眞ニ感佩ニ堪ヘストテ謝意ヲ表シ尙陳儀赴任ノ事情及同地方ノ善後策等相當困難ノ事情アル次第ヲ語りタルカ
二、本使ハ福建ノ話ノ序ヲ以テ特ニ貴下ノ注意ヲ喚起シ度キ點アリトテ本使宛電第三九號御來示ニ基キ福州及廈門ニ於ケル大規模ノ飛行場建設、中國航空公司トノ關係、棉麥借款ノ流用説等ニ關スル情報ノ次第ヲ指摘シ尙福建ノ日本トノ特殊關係ニ言及シ右飛行場ノ建設其ノ他附帶

401 昭和9年2月25日 在南京須磨總領事より
広田外務大臣宛(電報)

廣東航空司令部と米國航空機器公司との間の
飛行機製造工場設立契約について

南京 2月25日後発
本省 2月25日後着

第一四八號

⁽¹⁾本官發支宛電報

第一三七號

閣下發大臣宛電報第七四〇號ニ關シ

一、二十四日岡野武官本官ヲ來訪シ廣東駐在海軍武官ヨリ最近同地航空司令部ト米國航空機器公司トノ間ニ米貨二十五萬弗ヲ以テ廣東ニ飛行機製作工場設置ノ契約成立シタルカ右ハPawleyナル米國人カ一月赴粵ノ上廣東側ト交渉ヲ重ネタル結果ニ依ル旨ノ情報ニ接シタル處右契約ヲ素破抜クコトハ契約打毀シト迄ハ行カストモ當方ヨリ支那側ニ對スル牽制上得策ナルヘシト述ヘ居タリ就テハ右Pawleyハ冒頭電報中ノPawleyト同一人ニアラスヤト思考セラルルヲ以テ本情報ニ「パブリシテイ」ヲ與フル

的施設カ我方ノ神經ヲ刺戟シ關心ヲ益々大ナラシムル所
以テ説キ警告ヲ與ヘタル處

⁽²⁾汪ハ右ニ飛行場ノ施設ヲ改良シ居ルハ事實ナルモ福州ノ分ハ從來餘リ小規模ニテ實用ニ適セサルニ付敷地ヲ少シ擴張スル程度ニテ又廈門ノ分ハ從來鼓浪嶼ノ台地ニアリ實用上不便ナリシヲ平地ニ移轉スル程度ニテ別段取立テテ言フ程ノ施設ヲ爲スモノニ非ス況ヤ對外的目的等ハ全然考ヘ居ラス今回ノ擴張ハ主トシテ江西共匪ノ包圍攻撃ニ資セントスルニ過キス又中國航空公司ニ於テ之ヲ利用スヘキモ同公司ハ全然支那ノ主權下ニ支配セラレ居ルモノナルヲ以テ米國ノ背景等ニ付疑念ヲ挾マルルハ當ラス尙又棉麥借款或ハ米國資金ノ利用等ノ事實ハ全然無之ニ付御安心アリ度シト種々陳辯ニ努メ尙本件ハ本日ノ當地各新聞ニ朱交通部長ノ聲明發表セラレ居ルニ付(南京發閣下宛電報第一三九號)御一覽ヲ請フ旨答ヘタルニ付本使ヨリ重ネテ我方ノ關心ノ大ナル次第ヲ述ヘ將來ノ注意方促シ置ケリ
北平、南京、福州、廈門、廣東ニ轉電シ上海ニ轉報セリ

(欄外記入)

ニハ之ヲ「アーベンド」ニ特種トシテ供給シ「紐育タイムス」ニ發表セシムルコト最有效ナリト思考セラルルニ付貴地佐藤武官トモ御打合ノ上可然御取計相成度

⁽²⁾尙本日「マクダニエル」ハ本官ニ對シ「カーティス、ライト」ノ退役將校 Captain Hawks ハ一二週間内ニ當方面へ來ル由ナルカ右ハ爆撃機飛行ノ「デモンストレイション」ヲ目的トスルモノト思考セラルル處昨年春來支セル同社ノ Major Dottle カ偵察機ノ「デモンストレイション」ヲ行ヘル序ニ杭州ニ於ケル飛行機製作所設立契約ノ瀕踏ヲ爲シタル經緯アルニモ顧ミ「ホークス」ノ來支ハ注目ニ値スト内話シ居リタリ
大臣、北平、廣東へ轉電セリ
上海へ轉報アリ度シ

(欄外記入)

「アーベント」ヨリ米國官辺ニ事情知ラルルコトナキヤ

402 昭和9年3月13日 在福州宇佐美総領事より
広田外務大臣宛(電報)

福建省などにおける米國策動につき福建省主席へ
注意喚起とこれに対する同主席応答振りについて

福州 3月13日前発
本省 3月13日後着

第一一五號
貴電第一五號ニ關シ

本官着任以來未タ此ノ種具體的問題ニ付充分懇談ノ機會無
カリシニ付六日陳儀主席ヲ往訪シ福建ニ對スル日本側ノ意
嚮ヲ率直ニ申述ヘ置キ度シト前置シ福建不割讓及外國ノ軍
事的施設禁止ノ兩協定並ニ鐵道施設ニ要スル資本及技師ニ
關スル公約ノ存在ヲ指摘シ右ハ福建ニ外國ノ勢力カ入り來
リ此ノ地方ヲ外國ノ對日根據地タラシムルカ如キ事ヲ防止
セントスルモノニシテ日本殊ニ臺灣ト福建トノ關係ニ鑑ミ
右ハ當然且必要ノ事ニ屬ストテ右ニ對シ我方カ重大ナル關
心ヲ有スル所以ヲ説明シタル上然ルニ近時曩ニハ米資ニ依
ル鐵道敷設計畫説有リ今又米資ニ依ル飛行場擴張ノ噂傳ヘ
ラルル爲日本側トシテハ甚タ不安ヲ感スル次第ナリ飛行場

側ヲ安心セシムルカ如キ何等カノ御措置ヲ講セラルル事ヲ
希望スト附言シ置ケリ
支、北平、汕頭、廣東、厦門へ轉電セリ
支ヨリ上海へ轉報アリタシ

403 昭和9年3月21日 在厦門塚本領事より
広田外務大臣宛

漳州その他既設飛行場の擴張計画と同計画へ
の米國人参加について

機密第一一七號 (接受日不明)

昭和九年三月二十一日

在厦門領事 塚本 毅

外務大臣 廣田 弘毅殿

福建飛行場ノ擴大並米國人参加ニ關スル件

本件ニ關シ目下來厦中ノ中央航空處^(電)其他關係方面ヨリ
探聞スル所ニ依レハ中央政府ニ於テハ既報ノ通り福州厦門
ノ外漳州龍岩泉州ノ飛行場ヲモ擴張スルニ決シ漳州ハ近ク
工事開始ノ筈ニテ其計劃ハ縱七百六十米突横六百五十米突
十八機ヲ收容シ得ルコトトシ工事延人員十三萬經費九萬七

問題ニ付テハ此ノ頃有吉公使ヨリ汪外交部長ニ御話シタル
趣ナルカ本官ヨリモ一應御話致度シトテ在支公使宛貴電第
三九號ノ御趣旨ヲ述ヘタル處陳主席ハ日本側ノ意嚮ハ良ク
諒解セリ外國ノ勢力ヲ入ルルカ如キ事全然無之二付安心ア
リ度シ飛行場ニ付テモ外國資本使用ノ如キ事實全く無ク棉
麥借款トモ何等關係無シ元來福州及厦門兩飛行場ハ狹隘ニ
テ不便ナル爲擴張スルニ過キス厦門ハ土地決定セサル爲着
手ニ到ラス福州ノ分ハ目下工事中ニテ竣工ニハ十數日ヲ要
スルカ經費ハ僅カ四萬五千元ニ過キス外國資本ヲ借ルカ如
キ問題ニ非スト答ヘタリ尙最初獨逸人軍事顧問四名來福セ
リトカ或ハ米人二名英人一名ヲ含ム測量隊中央ヨリ來福セ
リ等ノ情報有ルニ付質問シタル處陳主席ハ第八十八師二外
國人一名有ルモ右ハ共匪討伐ノ爲閩西方面ニ赴キ居リ又地
圖作成ノ爲測量隊來ル筈ナルモ外國人ハ加ハリ居ラスト説
明セリ依テ本官ハ日本トシテハ當方面ニ對シ何等野心ヲ有
スル次第ニハ非ス唯圓滿ナル經濟關係ノ増進ヲ望ムニ過キ
サルカ日本ノ重要視スル權益カ侵サルル場合ニハ默出出來
サル事トナルヘキモ今御話ノ通ナラハ結構ナリ尤モ日本ニ
テハ種々ノ情報ニ依リ甚タ不安ヲ感シ居ル譯ナルニ付日本

千餘元(或ハ十二萬元ト稱ス)工事開始ヨリ五十日間五月中
ニ完成ノ見込ニシテ高射砲機關砲照空燈聽音機設置等防空
設備モ行フ筈ナリ龍岩ハ漳州ノ工事完成後着手シ泉州ニハ
目下省政府技師李樹榮ナルモノ出張シ長サ約八百米突ニ擴
張スヘク測量中ナリ尙去ル三月九日マニラヨリ入港シタル
安慶號ニテ比島吧西航空處飛行隊第二中隊長威佐禮(支音
ウエイツオリ)並伊老哥省火藥廠副廠長敏邇遜(支音ミル
スン)ノ二米人及比島人二名來厦シ二米人ハ米國領事館ニ
宿泊シタルカ右ハ厦門其他閩南各飛行場ノ視察並設計ノ任
務ヲ帶ヒ居ル由ニシテ十四日朝漳州ニ赴ケリ
右報告ス

本信寫送付先

在華公使 北平 上海 南京 福州 汕頭 廣東

香港 臺灣總督府 臺灣軍 馬公

404 昭和9年4月(8)日 在厦門塚本領事より
広田外務大臣宛(電報)

厦門における飛行場建設中止の背景などに関
する米國領事よりの内偵情報について

第八五號

廈門 本省 4月8日後着

兩三日來ノ「ゴメス」内報ヲ綜合スルニ飛行場建設及剿共軍狀左ノ如シ

一、漳州飛行場長段ノ洩ラス所ニ依レハ龍岩及古田ノ飛行場ヲ急速ニ完成シ其ノ他ハ後廻シトスヘキ旨蔣介石ヨリ訓令アリ尤毛漳(州)泉州其ノ他モ六月迄ニ完成スル計畫ナル由

二、當地米國領事ハ「ゴ」ニ對シ廈門飛行場ハ中止ノ形ナルカ其ノ理由如何ト尋ネ「ゴ」ハ日本公使ノ抗議ニ依ル可シト答ヘタルニ領事ハ右飛行場ハ表面ハ支那ノ事業ナルモ經費ハ米國ヨリ支拂フモノナリ故ニ之ヲ中止セルニハ何等カ日本ト交換條件ヲ爲セルニ非サト述ヘ居タル由
三、龍岩方面ノ剿匪軍三師、九師、八十三師ハ羅炳輝部隊ニ苦メラレ一時龍岩ヲ拋擲セルカ粵軍ノ應援ニ依リ之ヲ恢復セリ其ノ後羅軍ハ龍岩ト連城ノ中間ナル將軍山ニ立籠リタルニ付昨七日剿匪軍ハ飛行機ヲ以テ爆撃シ紅軍約一千名死傷セル由ニテ羅軍ハ附近ノ村落ニ退散セル趣ナリ

ノコトナリ(廣東發閣下宛電報第九八號御參照)在上海「パン、アメリカン、ライン」ノ副支配人 Bixby 及例ノ Pawley ノ二人ハ夫々政策的及技術的仕事ヲ受持チ活動ヲ續ケ居リ今回新任ノ航空武官「ウイロツク」ノ調査ニ依レハ彼等ノ賣込ミ居ル飛行機ハ何レモ軍用ニ「コンバート」シ得ル仕組ノ由ニテ香港ヲ有スルニ過キサレ英國サハ鮮カラス警戒シ居ル次第ナレハ日本ノ「アプレヘンション」ハ想像ニ難カラス

日本ハ晏如トシテ拱手傍觀スル譯ニハ行カサルヘク一体如何ナル對策ヲ有スル次第ナリヤ英國ハ商業上ノ儲ハナキモ以上ノ考慮ヨリ何トカシテ「インペリアル、エア、ライン」ヲ香港ヨリ上海迄延長シ度シト苦心シ居ルモ米國筋ノ活動ニハ齒ノ立タサル狀態ナリ本問題モ亦日英共同考慮ノ對象トナルヘシ貴方ヨリハ軍事顧問備聘ニ付獨逸側ニ對シ抗議セリトノ噂アル處飛行機ニ付テモ全權申入レタル次第ナリヤ(本官ヨリ抗議ト云フ程ノモノニハ非サルモ關係國ニ對シ右非友誼的行爲ニ付常ニ嚴重注意ヲ喚起シ居レリト應酬シ置キタリ)英國トシテハ此ノ點ニ付日本カ尙一層關係ノ向ニ強硬ナル態度ヲ示サル、コ

四、剿匪ノ爲當方面ニ飛行機百三十機ヲ動員スルニ決シ二十機ハ既ニ浙江ヨリ出發セル由
支、北平、南京、福州、廣東、汕頭へ轉電セリ

405 昭和9年4月11日 在南京須磨總領事より 広田外務大臣宛(電報)

航空分野での米国の活発な中国進出に対し日本側がより強硬な姿勢をとるべき旨在中国英 国商務参事官悠濬について

南京 4月11日後着 本省 4月11日後着

第三二八號

往電第三二六號會談ノ際航空問題ニ關スル「ビル」ノ談話要領左ノ通

一、支那ニ於ケル航空問題ニ付テハ英國モ相當ノ關係ヲ着ケ度シト考ヘ居ルモ今ノ處取殘サレタルハ日、英ナレハ自然兩國共打明ケテ情報ヲ交換スルコト然ルヘシト思考セラル自分ハ新公使出迎ノ際廣東ニ立寄りタルカ同地ニモ杭州ニ於ケルト同様ノ飛行機製作所建設契約成立セリト

(欄外記入)

トヲ希望ス

支、北平へ轉電セリ
支ヨリ上海へ轉報アリタシ

(欄外記入)

在米大使へ特報
当地米大使ニモ傳へ可然

406 昭和9年4月19日 在廈門武藤(貞喜)領事館事務代理より 広田外務大臣宛(電報)

米國策動振りに関する諸情報について

廈門 4月19日後着 本省 4月19日後着

第八九號

一、米國ノ當地ニ於ケル策動振ニ付各方面ヨリ得タル情報ニ依レハ蔣介石ハ軍費二千五百萬弗援助ヲ條件ニ米國ニ對シ何等カ利權提供ノ密約有リ王コバンカ其ノ經歷ヨリ見テ左遷ト考ヘラルル廈門公安局長ニ任命セラレタルモ同人ノ敏腕ヲ以テ本件密約ヲ實現セシメントノ蔣ノ腹ナリ

ト傳ヘラル

ニ、在漳州「ミツシヨン、スクール」校長ハ總指揮部名譽顧問ニ擧ケラレ尙他ノ米人二名ハ總指揮部銃器工場ニ於テ指揮監督ニ當リツツアリ

三、當地米國領事ハ去ル十一日當地ニ於ケル軍事商業ノ調査ヲ行ヒ且米支人ノ聯絡ヲ計ル爲在厦同國籍民ヲシテ一團体ヲ組織セシメ之ニ毎月千五百元ヲ支出スル事トセルカ右ハ日支離間^間ヲ策セントノ意圖ヲモ有シ居リ尙王コバンモ之ニ關係シ居レリト傳ヘラル

右等各情報ハ各異レル方面ヨリ得タルモノナルカ其ノ本源ハ多ク東路總指揮部乃至民間親米派ヨリ出テタルモノト察セラルル節有リ稍穿チ過キタル感有ルモ爲念
支、北平、南京、福州、廣東、汕頭へ轉電セリ

407 昭和9年5月1日 在福州宇佐美總領事より
広田外務大臣宛(電報)

米國策動振りに関する報道を福建省側否定に
ついで

支、北平、南京、廣東、汕頭、厦門へ轉電セリ
支ヨリ上海へ轉報有リ度シ

408 昭和9年5月9日 在福州宇佐美總領事より
広田外務大臣宛(電報)

米國策動報道に鑑み天羽非公式談話の経緯お
よび趣旨を福建省主席に説明について

福州 5月9日後発
本省 5月9日後着

第一三六號
往電第一三三號ニ關シ

八日本官陳主席往訪該新聞記事ノ出所取調ヘタルモ明カナラサルカ福州ヨリ出テタルモノニ非サルハ確實ナリト述ヘ

福州 5月1日後発
本省 5月1日後着

第一三三號

厦門發閣下宛電報第八九號ニ關シ

最近到着セル二十二日ノ臺灣日日新報及二十四日ノ上海日報ハ本件情報掲載セラレアル處二十七日陳主席ニ面會ノ際同主席ハ借款並ニ米人顧問及監督等ノ情報ニ付全然スル事實無キコトヲ先方ヨリ進ンテ力説シ居タルカ更ニ本三十日省政府王參議主席ノ命ヲ受ケテ本官ヲ來訪シ重ネテ事實ヲ否定スルト共ニ本件ノ如キ虚構ノ情報カ邦字新聞ニ公表サルルコトハ甚タ面白カラス殊ニ該記事ハ福州發トナリ居ルニ付當地ニ於ケル出所取調ヲ願度旨申出テタルニ付本官ハ一應調査スヘキモ恐ラク當地ヨリ出テタルモノニアラサル可シ尤モ本件報道カ全然何等ノ根柢ヲモ有セサルモノトモ解セラレサル節アルニ付其ノ虚報ナル次第ヲ具體的ニ説明ヲ願フレハ好都合ナリト答ヘ置ケリ

本件情報就中借款說ニ付折角注意中ナルカ當方ニテハ未タ何等聞込無キ所同紙上ニ發表サレタル記事ハ冒頭厦門往電以外他ニ情報有リタル次第ナリヤ本官參考迄御回電ヲ請フ

タル處陳ハ該記事ハ全然無根ニシテ東路總司令部米人名譽顧問等ノ點モ蔣鼎文ニ電照シタルカ事實ニ非サル由ナリト答ヘタルニ付本官ハ右カ事實無根ナラハ結構ナルカ日本トシテハ當方面ノ情勢ニ注意ヲ拂ヒ居ルカ爲ニ斯カル噂モ問題トナル次第ニテ假ニ此ノ報道ノ如ク福建ノ利權ヲ外國ニ與ヘテ借款スル等ノ事實有リトセハ日本トシテハ默過シ得サルヘキコトヲ御承知置アリ度ト述ヘ尙先頃モ御話シタルカ右ニモ關聯スルコトナレハトテ過般ノ所謂我對支政策ノ非公式聲明ニ關スル経緯及其ノ趣旨ヲ累次ノ貴電ニ依リ詳細説明シ置ケリ
冒頭往電ノ通轉電セリ
支ヨリ上海へ轉報アリタシ